

【ホームページとフェイスブックページの関係】

大項目	登録形態	デザイン	スキル	サーバー・コスト	友達申請	広告	管理者	インサイトアクセス解析(注1)	アカウント	公開範囲
ホームページ		自由	必要	有償(無償もある)	無し	無償 or 有償	複数可能	原則無し	原則ひとつ	誰でも閲覧可能
フェイスブック	フェイスブックページ	自動	特に必要としない	無償	無制限	○	複数可能	○	無制限	
	個人アカウント				5,000人	X	本人	X	一つ	○

HP	Home Page	ホームページ	
SNS	Social Network Service		Facebook Page

注:1 インサイトアクセス解析は「いいね！」をクリックしてくれた「ファン数」が30人以上で有効になる。

性別、年齢、住んでいる地域等が分析されて貴重な情報となるが、フェイスブックに加入している

必要がある。加入する為には最低限、実名、実生年月日、実居住地やメールアドレス等の登録が必要であり、

他にも本人の写真や学歴(卒業高校名、大学名)が要請されるが、これは無視しても登録は出来る。

フェイスブックページを作成運営することにより、企業やグループの活動に利用することで

ホームページへのアクセスを増やすことも期待出来るため、近年企業やグループがフェイスブックページを

作成するケースが増加している。(当会も山崎管理人により昨年夏から運営されている)

説明者:堀端俊雄